

PDCAチェックシート

実施年度	平成30年度	事務事業名	域学連携事業	担当課名	地域創生課		
【Plan】計画		【Do】実施・実行		【Check】点検・評価			
<p>■目的</p> <p>香川大学との包括的連携協定により、本市の地域活性化に取り組む。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>①支援コミュニティ協議会数 7協議会 ②寺子屋運営事業 夏1回、冬1回 ③成果発表の機会 1回</p> <p>【参考:総合戦略KPI(31年度末時点)】</p> <p>○地域コミュニティ協議会員の満足度 上昇</p> <p>【達成値(H30実績値)】</p> <p>①支援コミュニティ協議会数 7協議会 ②寺子屋運営事業 夏1回、冬1回 ③成果発表の機会(シンポジウム開催) 1回</p>		<p>■具体的取組</p> <p>①7コミュニティ協議会に対する活動支援 ②中学生を対象とした寺子屋開催 ③本市創生に向けた支援</p> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>委託料 4,800千円</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>○相生地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 相生ふるさと村祭の運営支援、参加 古民家カフェ運営支援 マップ活用支援 等 <p>○小海地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域資源の発掘支援 小屋(お遍路さん休憩所)の建設 <p>○丹生地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 丹生いきいき会議運営支援、参加 絹島、丸亀島ジオサイト見学ツアー 丹生コミふれあいまつり支援 丹生いきいき交流会開催 等 <p>○三本松地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 三本松未来会議運営支援、参加 海月食堂、ドローン運営支援、参加 マップ作成と活用 等 <p>○五名地区</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント運営支援、参加 <p>○福栄地区</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント運営支援、参加 ルミネーション支援、空ちゃん田んぼ 等 <p>○寺子屋</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学3年生を対象とした寺子屋開催(夏) <p>○創生会議支援</p> <p>○地域コミュニティ協議会との旅行プラン作成</p>		<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何か等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>本事業、地域コミュニティ活性化交付金や地域力創造アドバイザー事業等との相乗効果により、地域コミュニティ協議会の設置数も増え市内各地に拡大し、活動も活発になってきており、イベント等を通して活動や協議会に対する市民の認知度も高まってきていることがうかがえる。本事業に参加する学生も、事業開始時の数名から50名を越えるようになり、本市における地域活性化と切り離せなくなっている。</p> <p>本事業を含む地域コミュニティ支援事業により、H30年度中に新たな地域コミュニティ協議会の設立にもつながった。香川大学と連携している他の県内自治体と比べても成果が顕著である。</p>		<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>引き続き、本事業を進めていく。今後、コミュニティ協議会の活動が、イベント中心から地域の課題解決に繋がるよう支援する。具体的には、準備の整ったコミュニティ協議会から、コミュニティ協議会の中長期の計画を策定する。また、学生が単にイベント作業員として参加するのではなく、フィールドワークを通じた、【気づき】により、自身の成長へとつなげていけるよう支援する。</p>	

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。